



# 学校だより

令和3年10月号

村上市立朝日みどり小学校

村上市中原2726

電話 72-6665 FAX 72-6958

★朝日みどり小学校のホームページ★ <http://midori-e.murakami.ed.jp> (随時更新中)

## だれかのために思って仕事をするって素敵！

校長 見原 恵

単純な作業や同じことを繰り返す作業をしていると、ついつい手抜きをしたり、適当にやってしまったたりすることは、大人の私たちにもあることです。その結果、ミスがあったり、不十分だったり、誰かに嫌な思いをさせたり…。もちろん、子どもたちも同じです。

子どもたちは、毎日、いろいろな仕事をしています。日直の仕事や係の仕事、給食当番や清掃当番、高学年になると、委員会活動もあり、いろいろな行事で特別に仕事することも増えてきます。そんな中、一生懸命頑張ってくれる子どもたちがたくさんいるのが、朝日みどり小学校の自慢の1つです。しかし、時々、「面倒くさい」「やりたくない」「俺がやらなくたって」等、真剣にやらなかったり、適当にやってしまったりする姿も残念ながら見られます。

仕事（例えば清掃当番）は、だれかがやらなければなりません。そして、どんな仕事であっても、その仕事は、どこかで必ず周りの人につながっています。そのつながっている人の幸せのためだと思いながらやれば、どんな仕事にも価値があるのではないのでしょうか。つまり、【仕事は必ずだれかの役に立っている】ということです。せっかくなのですから、「自分のする仕事がだれかの役に立っているんだ」「この仕事をする、だれかが喜ぶんだ」と考えて仕事をする子どもたちに、もう一歩成長してなってほしいと思うこの頃です。

「今、自分がしてもらってうれしいことを考え続けるのです。すべての仕事の大元にあるのは、『人への思いやり』のはず。どんな仕事やサービスも、『人を思いやる』から生まれていますよね。」（「暮しの手帖」編集長の松浦弥太郎氏の言葉より）  
「自分のためじゃなく、だれかのために頑張れるようになった時、強くなれるんだな。」（NHKドラマ『どんど晴れ』より）

先日、正に、保護者の皆様が、このお手本を見せてくださいました。PTA窓ふき作業には、たくさんの方々が参加してくださり、あっという間に校舎内の窓ガラスがピカピカになりました。ちょうど開催中だった作品展の子どもたちの作品が、より一層輝やきを増していました。また、「おやじの会」の皆様が、子どもたちが歩く歩道（学校付近）と保育園側の側溝の清掃をお休みの日の早朝から丁寧にやってくださいました。

このような保護者の皆様、地域の皆様に支えられている子どもたちだからこそ、「**だれかのために思って仕事をするって素敵！**」と思える心をみんなで育てていきたいですね。



側溝清掃をしてくださるおやじの会の皆様



ガラス磨きをしてくださるPTAの皆様